回路シミュレータ　練習3

奈良教育大学　薮 哲郎

2021.5.10

1. (過渡解析) 以下のオペアンプを用いた反転増幅回路の入力*v*1に周波数 1 kHz, 振幅 0.1 Vの正弦波を入力する。*v2, v*3の波形を3周期分描きなさい。ただしオペアンプは両電源で駆動し、電源電圧は±15 Vに設定する。



1. (過渡解析）以下の単電源の非反転増幅回路の入力*v*1に周波数 1 kHz, 振幅 0.1 Vの正弦波を入力する。*v*2, *v3*, *v4*, *v5*の波形を3周期分描きなさい。ただしオペアンプは5 Vの単電源で駆動する。



1. (AC解析) 以下の回路において、*v*1から正弦波を入力したとき、*v*2の周波数特性を10 Hz～100 kHzの範囲で求めなさい。

　 100 Hz, 1 kHz, 10 kHzのときの*v*1と*v*2の波形を3周期分描きなさい。

